

傷病休業の要因分析に関する研究のお知らせ

日産自動車株式会社では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2017年8月31日～2019年3月31日

〔研究課題〕 傷病休業と関連する因子の検討—ある製造企業における後ろ向きコホート研究

〔研究目的〕

近年、労働者の健康増進を経営戦略的に推進する健康経営が注目されています。本研究は、健康診断、生活習慣問診のデータを活用し、疾病予防に役立てようというものです。具体的には、傷病休業と関連する因子を検討します。

〔研究意義〕

傷病休業と関連する因子を特定することで、従業員の皆様に疾病を予防するための質の高い産業保健サービスが提供できるようになる可能性があります。

〔対象・研究方法〕

全従業員の皆様を対象に、5日以上の傷病休業と関連する因子について、健康診断、生活習慣問診のデータを用いて、統計学的に分析します。

〔研究機関名〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕

本調査は、個人情報の取り扱いを含めその実施にあたっては帝京大学医学部の倫理委員会の承認を得ております。また、データは連結不可能匿名化という処理をした上で、統計学的に分析しますので、調査の集計や学会発表等にあたっては個人が特定されることは絶対にありません。データの管理、保管は厳重に行い、研究終了後は、データおよび資料はすべて廃棄します。

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

研究責任者： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 原 邦夫

研究分担者： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 博士後期課程 大学院生 宋 裕姫

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211 （代表）〔内線 46210 〕